

さまざまな人が支え合う お互い様の地域づくり 事例集

栗東市

・サロン・ドゥ・西浦

栗東市



■活動内容

- 活動日・日時 毎週月曜日 10:00～15:00 お昼には軽食、喫茶
うどん・そば 200円
おにぎり・サラダ 50円
コーヒー・紅茶 100円
- 活動場所 西浦自治会館
- 活動メンバー ボランティア 7名（女性）
- 活動目的 食を媒体として地域の情報が集まる場づくり
- 活動内容 地域の皆さんが気楽に立ち寄られ、普段から顔を合わせて
回りごとなどの情報を共有しています。

■団体名

サロン・ドゥ・西浦

■参加者

地域住民・近隣の方々

■活動拠点
連絡先

栗東市西浦8丁目 西浦自治会館
 サロン・ドゥ・西浦
 代表者 吉仲幸子
 TEL:077-552-4750

■活動のきっかけ・実現までの経緯

平成14年に設立し18年目になります。活動は地元の自治会館です。
 西浦は現在120世帯が住む、栗東市で一番古い団地です。その当時若い世代が各地から入って来ましたが、今は高齢化しています。自治会館を役員会だけに使うのはもったいないと思い、当時人形劇をやっていたメンバーに声かけして、「ボランティアで何かしたい」との思いで立ち上げました。
 自治会の事業として喫茶をメインに、食を媒体として、地域の人誰もが来られる場を1年がかりで作りました。近隣の自治会からも来られます。赤ちゃんづれのお母さんたち、野球談議のおじさんたちなど、「おしゃべり」の場となっています。



利用者さんの声

- ・毎週月曜日にここに来ていますが、にぎやかでとても好きで通っています。
- ・知り合いと会えるのが楽しみです。
- ・西浦には住んでいないので、遠慮しながら月1～2回来ています。
- ・地域の集い情報の場になっていて、来られない人の安否を確認することも出来ます。
- ・話をするので、認知症にならないと思っています。

活動者の声

- ・活動が私の憩いの場になっています。
- ・皆さん姑世代なので、楽しく厳しく育ててもらっています。
- ・デイサービスに週2日行っていますが、月曜日はここで活動出来るのが楽しみです。
- ・家では介護や、孫の世話をしながら、月曜日はここで楽しくやらせていただいています。

■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

市や社協の協力をいただきながら、自治会の事業として活動を実施しています。光熱水費等は自治会の経費で賄ってもらっているので、私たちは無償ボランティアとして活動しています。

継続の秘訣は助け合い・支え合いに主眼を置く、無理をしない、楽しくする、ボランティアの意味を知ることだと思います。

サロンを介して住民の交流が広がり、日常生活のなかで助け合いの気持ちがいつそう深まることが望まれ、また老若男女の参加を得て、子どもたちのよき社会勉強の場となることが期待されます。